

お客様との協働により、プロダクト・ライフサイクル・ビジネス、エコ製品の開発を推進し、持続可能な未来を支えます。

老朽化装置の延命化改造によるSDGsへの貢献(株式会社KOKUSAI ELECTRIC)

当社が1990年代に販売したバッチプロセス装置が、30年経った現在でも現役で稼働しています。既に生産中止部品も多数発生し、保守対応を終了させていただいていますが、お客様の継続使用のニーズも高く、技術的な対応可否を検討し、可能な限り対応しています。2021年には最新装置(VERTEX® Revolution)に搭載しているコントロールシステムを老朽化装置に移植することで、延命化を図る改造提案を行い、お客様から好評をいただいています。

こうした取り組みは、資源の節約や廃棄物の低減にもつながるため、SDGsの達成に貢献するとともに、当社が掲げる「プロダクト・ライフサイクル・ビジネスの持続的成長」にも合致するものと考えています。

※VERTEXは株式会社KOKUSAI ELECTRICの登録商標です。



最新デバイスが生産可能なアップグレード機能とトータルソリューションを提供 (Kokusai Electric Korea Co., Ltd.)

半導体デバイスは、技術の発展に伴い、私たちの社会全般で使用量が増加しています。今後、AI、IoT、クラウドサービス、自動運転、EVなど、さまざまな分野での使用量は、ますます増えると予測されます。さらに半導体デバイスは、高集積と新プロセスの適用による世代交代が盛んな製品です。したがって、新しい技術を導入できる最先端の装置への投資が継続的に必要な産業分野です。

そこで当社は、既存の装置で最新デバイスが生産可能なアップグレード機能と、ハード・ソフト両面と新プロセスをサポートするトータルソリューションを提供する事業を行っています。この事業を通じて、装置の寿命を大幅に延長することが可能となり、既存装置の活用を通じて、お客様は投資コストの有効活用ができるようになりました。今後は、グループ各社と連携し、この事業の展開地域の拡大を模索していきます。

新製品:抵抗率測定装置VR300DHシリーズの開発(株式会社国際電気セミコンダクターサービス)

将来のカーボンニュートラル化に向けて、電気自動車の需要が増加し、それに組み込むパワーデバイスやMEMSセンサーなどの半導体需要も急速に拡大しています。

当社では、これらのレガシー半導体生産に最適な高コストパフォーマンスの新製品、「抵抗率測定装置VR300DHシリーズ」を開発しました。この装置は、200mm以下および300mmウェーハを高精度・高速で測定可能で、オープンカセットまたはSMIF(200mmウェーハカセット収納移動機構)インデクサおよびFOUP仕様に対応可能です。IGBT(モータ駆動用電力半導体)生産に必要な極薄のウェーハを測定可能で、フットプリントを従来比40%低減、消費電力を25%低減できる特長を持っています。



開発装置外観